大阪市地域脱炭素化推進事業

> AR(拡張現実)技術等を活用した体験型環境学習

タブレットを使い、AR技術(拡張現実)やVR技術(仮想現実) 等を活用した気候変動や生物多様性に関する体験型環境学習を小 学校等の児童や学生向けに実施。



水素エネルギー社会の構築事業

次世代型廃棄物処理システムの技術開発実証

(2020~2023年度) 日立造船株式会社

廃棄物処理の主目的である減容化能力を従来の 焼却処理と同水準に保ちつつ、焼却処理から脱却す ることでCO2排出削減を実現

熱分解ガス化により廃棄物中の可燃物を可燃ガスに変換して、エネルギーや素材などに利活用することで脱炭素社会、水素社会に適合した新たな廃棄物処理ネットワークの構築を目指す



熱分解ガス化改質炉

廃棄物





熱分解ガス化改質システム

熱分解ガス化改質炉、ガス精製装置、熱風発生炉





エネルギー
利活用

現状発電

将来展開 素材利用



V2Xによる電力需給調整力の強化等に係る普及促進事業 ~公用車を活用したEV・FCVの普及啓発~

防災訓練や区民祭りなどの地域イベントや大阪市環境局主催のイベントなどで公用車のEV(電気自動車)やFCV(燃料電池自動車)から給電デモなどを実施



EV(電気自動車)から電気を給電



FCV(燃料電池自動車)から電気を給電



ごみ減量フェスティバル 大阪城公園



咲洲こどもEXPO2022 ATC



災害時のEV·FCVの活用を説明